

奉仕伝道：親または保護者と家族のためのガイド

宣教師の奉仕は、宣教師とその家族にとって心躍るときです。親は宣教師が奉仕する前や奉仕期間中に重要な役割を果たします。あなたは、あなたの息子や娘のための奉仕伝道計画を立てるチームの一員です。また、奉仕期間中には宣教師を励まし、支援します。

奉仕伝道計画

奉仕宣教師にはそれぞれ長所と才能があり、それらは教会を築き、神の子どもに仕える助けとなります。実りある奉仕伝道は、意義深い奉仕の機会を提供し、宣教師が成長できる助けとなります。

宣教師は一つまたは複数の割り当てで奉仕することができます。一般的に、割り当ては以下の手順で与えられます：

- 候補者はビショップと会い、伝道の機会について話します。ビショップは、候補者が伝道の奉仕を行うのにふさわしいと感じなければなりません。ふさわしいと感じた場合、候補者はオンラインの宣教師推薦システムでフォームを記入します。
- すべての申請書類は十二使徒定員会の会員が目を通します。その十二使徒が、候補者がティーチング伝道を行うのか、奉仕伝道を行うのかを決定します。その後、預言者が伝道の召しを与えます。
- 候補者が召しを受諾した後、親は神権指導者や奉仕伝道指導者と協力して働きます。その宣教師の能力に適した割り当てを見つけます。（下のセクションを参照。）
- 候補者とその親は、奉仕場所で運営マネージャーと会います。ビショップが同席することもできます。彼らはその奉仕の機会が最適かどうか決定します。
- 全員がこの割り当てについて納得しているべきです。それができたら、奉仕伝道指導者が割り当てを入力します。奉仕宣教師は複数の割り当てを受けることができます。
- ビショップおよびステーク会長は、割り当てとスケジュールを見直し、承認します。割り当ての手紙が作成され、宣教師の名札とService Missionary Handbook（『奉仕宣教師の手引き』）とともに、ステーク会長へ送られます。
- ステーク会長は、割り当ての手紙を受け取り、候補者とともに確認します。また、ステーク会長はService Missionary Handbook（『奉仕宣教師の手引き』）を候補者とともに確認し、その後、宣教師として任命します。



奉仕伝道チーム

- 奉仕伝道指導者：候補者、親、運営マネージャーと協力して働き、割り当てが最適かどうか判断します。
- ステーク会長：カスタマイズされた割り当てのプロセスを監督し、承認します。
- ステーク奉仕伝道スペシャリスト（召されている場合）：奉仕伝道指導者を助けて、ステーク内の候補者やその親を訪問し、スキル、能力、可能な割り当てについて話し合います。
- 運営マネージャー：宣教師の日々の業務を監督します。指導、サポート、訓練を提供します。現地の指導者に助けを求めることもできます。
- 教会の育成カウンセラーは、ビショップのリフェローを通して奉仕宣教師の相談に応じることができます。育成カウンセラーは、奉仕宣教師が長期的な目標の一部として職業能力の向上と技術を伸ばすのを助けることができます。

宣教師のサポート

宣教師の奉仕が始まったら、以下のサポートを提供します：

- 経済面のサポート。これには、医療や歯科にかかわる費用、交通費、その他の費用が含まれます。
- 助言と指導。宣教師が決定を下せるようにします。助言は神権指導者や運営マネージャーの指示と必ず一致しているようにします。
- 霊的な家庭の環境。
- 励ましと霊的なサポート。
- 書面による一日のスケジュールを助ける。
- 一日の活動一つ一つをフォローアップする。

追加のリソースは [ChurchofJesusChrist.org/service-missionary](https://www.ChurchofJesusChrist.org/service-missionary) から利用できます。

質問がありますか。

- 奉仕伝道指導者に連絡を取ってください。
- [ChurchofJesusChrist.org/service-missionary](https://www.ChurchofJesusChrist.org/service-missionary) にアクセスしてください。
- ソルトレーク・シティーの奉仕宣教師事務局（1-801-240-4914）まで電話するか、support-servicemission@ChurchofJesusChrist.org へメールを送ってください。

